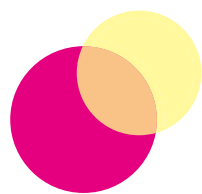


Vol.13

2017



Gesuido Joshi Journal

GJ Journal

下水道分野で働く女性のマガジン



中部
特集

地域別特集

GJ作業服事情

GJたちが身につける作業服は、職員が下水道関連の仕事をしていることを示す、まさに信頼の証とも言えるのではないのでしょうか。そんなカッコいい作業服姿ですが、髪型や持ち物などに女子力を発揮するこだわりポイントを持っているGJも多いはず…!そこで、厳しい現場で頑張る中部GJの作業着の特徴や自慢ポイントに合わせ、下水道女子力を紹介します。

今月の表紙

中 部

中部ブロックの活動とポスター紹介

中部ブロックでは、生活者の身近にあるにもかかわらず普段目にする機会が少ない下水道を、より多くの方に知っていただきたいという思いから、「女性の視点を活かした効果的な広報」という方針の下で活動を行っています。

昨年度はワークショップを2回開催し、「誰に何をどのように伝えたいか」について話し合いました。表紙でGJが持っているのは、このワークショップの中で出た意見をもとに作成したポスターです。下水道と一番身近に接するトイレの中で見ていただくことを想定し、中でも大人の女性をターゲットに、トイレに入った時にパッと目を引き、「これは何だろう?」と興味をもってもらえるようなデザインにしました。メッセージの部分では、「下水道を自分ゴトに」してもらうため、具体的な例を挙げて訴えかけています。



このポスターは、趣旨にご賛同いただける方であればどなたでもご使用いただけます。ポスターの余白部分に、使用団体のロゴマークや二次元バーコードを追加していただくこともできます。詳細は名古屋市上下水道局公式ウェブサイト※に掲載しています。

今年度開催したワークショップでは、ポスターをより多くの方に使っていただけるような工夫について話し合い、周知に努めています。皆さまもぜひご活用ください!

ポスターデザインの概要

- コンセプト:「大人の女性に癒しと学びを」
- ターゲット:大人の女性。特に下水道に関心がなく、なんでも流せると思っている人。
- メッセージ:下水道の正しい使い方、水に溶けないものを流すことによる影響やコストを意識する「キッカケ」にしてほしい。

※名古屋市上下水道局公式ウェブサイト
「下水道PR ポスターを作成しました!」

<http://www.water.city.nagoya.jp/category/kankoubutu/14023.html>



CONTENTS

02 | 今月の表紙

03 | 下水道女子が伝える下水道の魅力
私の下水道 ～中部GJ編～

07 | 【連載】
地下カンロを流れるよもやま話
GJ Photo Snap

08 | 【地域別特集】
GJ作業服事情

10 | 【連載】
GKP HOTNEWS

11 | 【連載】
GJ Column
見つけちゃった!下水道あんなニュースこんなニュース

12 | 【連載】
GJのつぶやき
編集後記
次号予告

私の下水道 My Gesuido

愛知県
建設部下水道課施設管理グループ

中山 帆波

【仕事の紹介】 流域下水道の維持管理に関する業務

【ひとこと】 写真は散気装置の発泡試験を行うため、反応槽に入る前に気合いを入れたところです。貴重な経験になりました。

愛知県流域下水道の
マンホールデザインが
決定しました!!



自己紹介

私は機械技師として愛知県職員になり、下水一筋5年目の生粋のGJです。とはいえ、就職するまで下水道を意識したことがなく、「あなたは今日から下水道担当です。」と言われたときには一体何をするのか想像ができませんでした。しかし、初めて浄化センターを訪れ、配管だらけで迷路のような巨大管廊、休みなく働く大きな機械設備、そして池を進むごとに綺麗になる下水処理の過程を見たときには感動したことを覚えています。これまでは機械・電気設備の工事の発注や監督業務、市町の下水道計画に関することやPR業務に携わってきました。今年度からは下水道の維持管理という新たな分野の業務に携わることになりましたが、まだまだ知らないことがたくさんあり、様々な知識が必要であることを実感しています。

愛知の下水道

愛知県では、昭和55年12月に供用開始した豊川浄化センターを始め、11の処理場を維持管理しています。これらの施設では、機器の故障が目立つようになり、安定した汚水処理を実現するため、施設の老朽化への対応を求められています。また、愛知県の下水道普及率は77.2%（H28末）で、これは、全国平均の78.3%（H28末）を下回っており、下水道の未普及解消など、多くの課題を抱えています。

一方で、汚泥の有効利用に力を入れており、様々な取り組みを行っています。衣浦東部浄化センターでは、発生した汚泥を炭化処理し、汚泥炭化燃料を製造しています。これを火力発電所で石炭と混ぜて利用することで、温室効果ガスの削減につながっています。また、矢作川浄化センターや豊川浄化センターでは、汚泥を発酵させることで生じるバイオガスを重油の代わりに燃料として使用したり、発電することで新たなエネルギーを生み出しています。

この他にも、放流水の熱をトマト栽培に用いるなど、下水道の新たな可能性を模索しています。

下水道のこれから

一度、硫化水素による腐食が酷く、いつ陥没してもおかしくないという管渠の現場に入ったことがあります。管渠の上部はコンクリートがボロボロと剥がれ落ち、触てみるとフワフワしていて、まるでスポンジを触っているようでした。この現場は管渠更生工事を実施し、今ではすっかり生まれ変わりましたが、今後はこのような現場が増えてくると思います。また管渠に限らず、処理場での設備故障も頻発しており、維持管理の担当になった今は、日常点検や、設備の維持管理データの蓄積など、日頃の管理の大切さを感じています。



▲豊川浄化センター



▲腐食した下水道管きよ



愛知県 三河

愛知県といえば名古屋、というイメージがあるかもしれませんが、私の住む三河地域（愛知県東部）は、山や海に恵まれた、自然豊かな土地です。私がオススメしたいのは手筒花火! 打ち上げ花火とは違った力強さを感じられます。愛知の魅力を発見しに、是非遊びに来てください♪



セーリングW杯開催
(蒲郡市)



手筒花火(豊橋市)



四谷千枚田(新城市)



岐阜県
都市建設部下水道課公共下水道係

遠藤 美由紀

【仕事の紹介】県内自治体さんが実施する下水道事業の技術的助言や、国の交付金活用に関する調整 などなど

【ひとこと】女性の少ない職場ですと過ごしてきた私にとって、女性ばかりのGJ活動は別世界。実は毎回、女子に囲まれてドキドキしています。

岐阜県の下水道

岐阜県の公共下水道は、昭和9年に岐阜市が全国に先駆けて分流式により事業に着手し、東京、名古屋、京都、豊橋について全国で5番目に下水処理を開始したことにはじまります。平成28年度末時点では、21市16町1村で事業を実施し、下水処理を行っています。平成28年度末の下水道処理人口普及率は75.3%となっており、これは全国の平均値普及率(78.3%)に比べてまだ低い状況で、今後も下水道整備を推進していく必要があります。



県内では少なくなった新規処理場の建設工事ですが、岐阜県揖斐郡揖斐川町では、平成30年4月供用開始にむけた「揖斐浄化センター」の建設工事が急ピッチで進められています。

近年では、昭和52年に木曾川右岸流域下水道事業に着手し、平成3年に処理を開始、平成8年には幹線管渠が完成しました。現在は流域関連市町からの汚水流入量の増加に合わせて各務原浄化センターの増設工事、大規模地震に備えた耐震補強工事等を進めています。



下水道の良さ

私ごとなのですが、数年前、現在の住まいに移って参りました。そして、実は我が家は合併処理浄化槽を使用しています。もちろん“未接続”ではありませんよ、我が家の地域は下水道未整備地区なのです。合併処理浄化槽も下水道と同程度の処理能力を有していますので汚水処理としては問題ないのですが、あくまで個人の持ち物、個人の責任で維持管理・定期清掃含め適切に使用しなければいけません。が、何につけ計画的に物事を進めることが二ガテな私…ついつい業者さん任せとなってしまいます。

思い返せば、今まで私が暮らしてきた地域はどこも下水道が供用されている地区でしたので、維持管理や清掃とはご縁がない世界でした。“きちんと料金を支払って、家庭で汚した水は排水口に流しておしまい。”下水道の良さはこのことに尽きるなぁ…とつくづく感じています。

もちろんそこには私たちGJ含め下水道事業に携わる人々の苦勞があつてのことですが。



岐阜県下水道課

正直なところ、真面目で品のあるGJに成りすまし活動に参加している私ですが、岐阜県下水道課の皆さんは、イケメン下水道課長を筆頭に、「素」の私を受け止め日々の業務において、優しく見守り支えてくださっています。

とりわけ、流域下水道係と公共下水道係からなる島人は仕事ができることはもちろんのこと、素敵な個性を持つ人がそろっていて、楽しくてストレスフリーな毎日を送らせていただいています。



私の下水道 My Gesuido

鈴鹿山脈の湧き水が伊勢湾まで流れている様子を表し鈴鹿市の美しい自然を守りたいという思いが込められています。



鈴鹿市
下水道工務課下水道第二G

上野 笑美

【仕事の紹介】 鈴鹿市内の公共下水道整備に関する開削工事及び推進工事に係る設計積算・監督業務

【ひとこと】 昨年度まで計画部門に所属し、今年度から工事部門へ異動しました。分からない事もあり、日々勉強中です!



災害対策 (マンホールトイレ)

近年、地震などの災害対策を講じる自治体が増えており、鈴鹿市でもマンホールトイレの整備に力を入れています。

平成28年度に国土交通省が実施した調査で、鈴鹿市は、同規模人口の市町村の中で、マンホールトイレ管理基数ランキング第2位に輝きました。(平成27年度末時点)

都市規模	マンホールトイレ管理基数 団体規模内ランキング			
	1位		2位	
都道府県	大阪府流域	39	長野県流域	20
政令市	東京都区部	6,198	大阪府大阪市	1,590
人口30万人以上	神奈川県藤沢市	525	愛知県岡崎市	497
人口10万人以上 30万人未満	埼玉県上尾市	240	三重県鈴鹿市	206
人口5万人以上 10万人未満	京都府長岡京市	221	岐阜県中津川市	108
人口1万人以上 5万人未満	宮城県東松島市	113	山梨県昭和町	105

(国土交通省HPを参考に作成)

右の写真は、平成27年2月に防災公園として開園した「桜の森公園」にて、市民の方々と共同で行った防災訓練の様子です。万が一に備え、マンホールトイレの設置を市民の方たちだけで行えるように訓練しています。

多くの方にご参加いただき、鈴鹿市民1人1人の防災に対する意識の高さを感じることができました。



広報活動

鈴鹿市では毎年広報活動に力を入れています。昨年度は、料理教室を通して、ご家庭まで水道水が届けられる仕組みや、下水処理の仕組みを知ってもらうイ



イベントを開催しました。お子さまからご年配の方まで、多くの方にご参加頂く事が出来ました。

今年度は、特に大人の方を対象とした社会見学を開催する予定です。上下水道施設はもちろん、それ以外に鈴鹿の水を使用して作られているコーヒーや日本酒の工場見学もコースに加え、大人の方が楽しめる内容となっています。

また、下水道の日には市内のショッピングモールにある広場を借り、下水道の仕組みや内容などを知っていただくイベントを開催しています。今年は、食べ物や飲み物を流したCOD数値の比較実験や、ティッシュとトイレペーパーの水への溶けやすさ比べ、マンホール蓋のパズル、下水道に関するクイズを行いました。どれも大好評で、皆さまに楽しんで頂くことができました。



わが町自慢

鈴鹿市
大人気観光名所



鈴鹿市はモータースポーツが盛んで、テーマパークに隣接した鈴鹿サーキットがあります。大人から子どもまで幅広い世代に楽しまれている人気施設です。

また、日本最古の神社とされる椿大神社があります。最近では、結婚式場で多くの方が挙式を挙げられています。

縁結びや恋愛成就のご利益を求めて女性の観光客が急増中です!皆さまもぜひ鈴鹿市へ遊びに来てください。(出典: 椿大神社HP)





静岡市の花
「たちあおい」を描いたマンホール



静岡市
下水道部下水道計画課

望月 美佳

【仕事の紹介】 国庫補助金の各種報告、受入、翌債申請事務、予算事務、庶務事務

【ひとこと】 同期のGJ3人組です(筆者は真ん中)。大好きな水のキャラクターしずみい&マンホールカードと一緒に撮影しました。



初めての女性職員

当課は、平成16年度に創設されましたが、事務職1人を除いて全員技術職という職場のためか、私が配属されるまで女性職員がいなかったそうです。

最初の頃は、男性陣は同じ課に女性がいることに戸惑いがあったようで、お姫様のような手厚い対応を受けました。しかし、お酒の強さと私の強さ、男性の三步後ろどころか三步前に行く性格で、すぐに対等な対応になりました。

初めての女性職員が私で良かったのか、不安に思うこともありましたが、私がいることで課の雰囲気は和やかになったと聞き、嬉しく思っています。

そして、最近は職種の壁を超えた業務の相互理解に努めています。これまで事務職だけがやっていた支払伝票のチェックを、今では多くの技術職員がマスターしています。私も施設や工事現場を視察させてもらい、仕組みや場所の特性を把握することで、翌債申請などに役立てています。

最強のチーム

今年度1番ともいえる大仕事は、夏に本市で行われた、1都20政令市の下水道計画担当課長が集まる「大都市下水道計画研究会」の準備・運営でした。

当初、会議当日は少人数での対応を考えていましたが、課内全体が協力ムードであったので、全員が運営に関わるよう、スケジュールを組み直しました。

前日の会議資料準備では、ほぼ全員が作業に参加し、完璧なチームワークであっという間に60人分の資料をセットし終えました。当日は、課員全員がそれぞれの役割を果たすために、会議や意見交換会へ積極的に参加し、協力しあい、無事に終えることができました。多くの参加者の方に、「静岡流おもてなし」を喜んでいただけたと思います

(来静された皆様、ありがとうございました)。

素晴らしい連携力を持っている当課は、最強のチームだと自負しています。

広報プロジェクトチーム

もうひとつチームを紹介します。今年度活動を開始した「広報プロジェクトチーム(以下、広報PT)」です。下水道部内の若手職員を中心とした8人で構成されており、そのうち女性は3人(写真上)で、全員事務職の同期です。

今年度は、現在の取組み状況分析、先進事例研究、広報活動の方向性決定を予定しています。若い発想力と、経験や知識を集結させ、下水道部全体が一致団結できるよう、より効果的な取組みを実施していきます。

また、広報PT活動開始後、GJ中部ワークショップで広報の取組みを紹介する機会をいただきました(写真下)。今後も様々な機会を活かし、PRしていきたいと考えています。



わが町自慢
静岡市
三保松原と富士山

天女の羽衣伝説が残る三保松原は、松林の緑、打ち寄せる白波、海の青さと富士山が織りなす風景が有名です。

平成25年6月に世界文化遺産に登録された富士山の構成資産で、約7kmの海岸に3万本余の松が茂っています。

対岸には、清水南部浄化センターと静岡浄化センターがあり、三保の美しい海を守っています。



高級日用品

有名宝飾品メーカーが日用品を販売するといふことで話題になっていますよね。定規やストロー、スプーンなど1000円で買えるような品々が、貴金属を用いて使いやすく洗練されたデザインとなつて数万円で売られているようです。一体どんな人が使うのか知りたいものですが、個人的には定規など文房具はアリでも、食器は洗うのが面倒なのでナシですわね。

ところで商品には様々な製品がチョイスされているようですが、下水道関係者の僕としては、宅内マスがあるのかどうか気になります。

そもそも、世の中には数億円以上の豪邸が沢山あると思いますが、そういう豪邸での下水処理はどうなっているのでしょうか。普通に下水道につないでいるのか、豪邸の中で超高級処理を行っているのか気になります。あ、高級処理と言っても下水道界で使われる二次処理のことではなく、大理石製の浄化槽とか銀製の排水パイプのようなイメージですが。もし普通に下



地下カンロさんが管理人を務めるブログ「YOUNG 下水道season2」に寄せられたコンテンツの中から、GJ Journal事務局がおススメの記事を紹介。



地下カンロさんの仲間
幹太さん

Profile

下水道と競馬とゲームを愛する風来坊(♂)。ブログ「YOUNG 下水道season2」に、定期的にコンテンツを更新中。下水道のトピックのみならず、あらゆるジャンルのよもやま話を掲載している。



▲22Kゴールドのトイレトペーパー(お値段1億3千万円)
販売元(オーストラリアの通販サイト)を確認したら売り切れておりました…(どなたが購入したんだろう)

水道につないでいるとすれば、宅内マスはどんな製品を使っているのか、豪邸とは無縁の僕としては気になりますね。
きつと単なるプラスチック二次製品ではなく、超高級ブランドのマスを使っているのではないかと想像するのですが実態がよく分かりません。いつか大富豪のお宅に招待されたら確かめてみたいと思います。

GJ vol.04 Photo Snap

GJが街で気になったことや話題のモノを写真で紹介します。
今回は海外からの投稿もありもりだくさんです!



▲下関市内で見つけたのは、名物ふぐのマンホール蓋。デフォルメされていてお子さんにも喜ばれそう!



▲福島県の猪苗代町のグレーチングには、日本で4番目に広い湖、猪苗代湖から飛び立つツルと磐梯山が描かれています。水滴まで細かく表現され、まさに下を見なければ分からない芸術ですね!



▲たぬきが目印のマンホールは...証城寺のある木更津市のマンホール蓋です!



中央ヨーロッパのスロバキアからの投稿です。首都ブラチスラバには、高台にブラチスラバ城があります。市の名所がマンホール蓋になっていますね。



▲同じくブラチスラバ市内には、ブロンズ像が多数ありそのうちの一つが、なんとおじさんがマンホールから出ようとしています!このおじさんは何をしようとしているのか、真相は闇の中ですね...



◀12月らしくクリスマス話も。クリスマスマーケットという市場(日本でも最近増えてきましたね)のコマダそう。人形が異様にリアルで夜中に出てきそう(笑)

GJ作業服事情

中部
特集

下水道分野で活躍するGJ、安全に工事を進めたり、下水管の中に入ったり・・・現場での仕事もたくさんあります。ヘルメットを被り、安全靴を履き、地下に潜っていく姿はたくましいです。そんなGJたちが身につける作業服は、職員が下水道関連の仕事をしていることを示す、まさに信頼の証とも言えるのではないのでしょうか。そんなかっこいい作業服姿ですが、髪型や持ち物などに女子力を発揮するこだわりポイントを持っているGJも多いはず・・・！そこで、厳しい現場で頑張る中部GJの作業着の特徴や自慢ポイントに合わせ、下水道女子力を紹介します。

装 備

作業服

職員であることを示す作業服。
ケガや汚れなどから体を守る役割もあるため、肌が露出しない長袖・長ズボンが基本。
冬場の夜間作業は特に冷えるので、薄手のダウンを着込んで行くことも。

作業服を着ると
仕事モードに切り替わります。

ヘルメット

落下物や転倒時に頭部を守る安全帽。
労働安全衛生法でも危険な場所での作業時は着用が求められており、現場に出るときは必ず着用する。
白や黄色など目立つ色で作られていることが多く、もしもに備えて血液型も明記する。

声 長時間被っても髪型が
崩れないヘルメットがほしい！

安全靴

重量物の落下や転倒から足元を保護する安全靴。
つま先部分に鉄や樹脂のプレートが入っていたり、靴裏は滑りにくくなっている。

声 冬は貼るカイロを忍ばせます。
下水管に入るときは長靴タイプは女性サイズが少ない＞＜

下水道女子力3カ条

- 一. 髪型はヘルメットを被ること前提で
ショートカットor低い位置で結ぶ！前髪長めでべったんこを防止。
- 二. 日焼け対策＝日焼け止め(SPF高め)+ファンデーション
特に手の甲や首の後ろなど、焼けやすい所は入念にカバー。
- 三. どんなときでも身だしなみに手を抜かない！
たくさん汗をかく夏は汗ふきシートや制汗スプレーを欠かさない。メイク直しは女性のエチケット♡



愛知県

愛知県の作業服は平成28年度にリニューアル!女性が着用した際に作業着の中が透けない素材になりました。



愛知 水と緑の公社

男性用はモスグリーン、女性用はライトグリーンですが、男性用を選ぶ女子も。どちらのズボンにもある膝横ポケットは必要不可欠な要素です!



名古屋市



名古屋市の作業服(通称「青服」)は、水のイメージカラー“青”。黄色のヘルメットを合わせた、市民の方からも一目瞭然で職員だと分かっていただける服はGJからも好評です!



一宮市



一宮市は平成29年度より制服が新しくなりました! 防汚加工が施されており、汚れが家庭洗濯で簡単に落とせるので、働くGJママにも優しいです。



Before



After



豊田市



豊田市の作業服は、一般的な緑に加え、女性限定のページュがあります。背中に「豊田市」の文字、鮮やかな黄色のヘルメットで現場作業をこなしています!



羽島市

羽島市の若苗色のデザイン。春秋には、お気に入りの半袖にアームウォーマーと組み合わせ、動きやすかつオシャレに、冬には半袖の上に長袖を、外作業にはジャンパーも重ねると温かく、私をタフにしてくれます。



三重県



三重県の作業着は水色の生地、左胸に黄色の三重県章(通称“みマーク”)。環境に優しい再生ポリエステルを50%以上使用。汚れが目立ちにくく、水に濡れてもすぐ乾きます☆



浜松市



浜松市の作業着はページュのまさに“正統派”。現場に出ることが少ないため、作業着を着る機会といえば主に防災訓練です。この作業着に身を包むとさらに臨場感が増えます。



開催報告

「エコプロ2017」に出展

～水循環と上下水道の役割を学ぶ～

12月7日(木)から3日間、東京ビッグサイトにて「エコプロ2017」が開催されました。

本年度は、メタウォーターとともに「水をめぐる大冒険実行委員会」を設立。昨年同様上下水道で一体的なブースを構え、「水をめぐる大冒険～水道水はどこから来る?使った水はどこへ行く?」と題し、水循環という一連の流れのなかで上下水道の大切な役割を来場者へPRしました。会期中はミス日本「水の天使」宮崎さんと臼田さんがブース内で水循環をナビゲート。来場した多くの子どもたちは、2人の説明に熱心に耳を傾けていました。

3日間で7604名がブースを訪問。前年を大幅に上回る来場者でブースは活気を帯びていました。

協賛:東京都下水道局、東京都下水道サービス(株)、横浜下水道局、月島機械(株)、東亜グラウト工業(株)、(株)日水コン、(株)フソウ、前澤工業(株)、(株)明電舎、メタウォーター(株)、ラサ商事(株)
後援:「21世紀の下水道を考える会」協議会



開催報告

マンホールサミット2017in倉敷

～過去最多、3,500名が美観地区倉敷に集合!～

11月17日(土)に、岡山県倉敷市の倉敷公民館にて「マンホールサミット2017in倉敷」が開催されました。

恒例のマンホール達によるトークに加え、今回は初の試みとなるサミット開催市長(伊東香織倉敷市長)と国土交通省下水道部長(森岡泰裕部長)による対談も!美観地区内の阿知まち広場では、岡山県内の実物のマンホール蓋全40種類が大集合!多くの来場者が集まっていました。

今回で7回目のマンホールサミット。過去最大の来場者数3,500名を記録し、熱気に包まれた1日になりました。当日の様子は全国メディアにも取り上げられ、マンホール人気にますます拍車がかかりました。

協賛:(株)荒木製作所、管清工業(株)、(株)極東技工コンサルタント、虹技(株)、東亜グラウト工業(株)、友鉄工業(株)、長島鋳物(株)、日本グラウンドマンホール工業会、日之出水道機器(株)、北勢工業(株)、メタウォーター(株)



お知らせ

マンホールカード第6弾発行

～シリーズ初!全種が土日配布!～

12月にマンホールカード第6弾が発行、9日より配布が開始されました。この度新たに加わったマンホールカードは全66種(64自治体)。これまでに未発行だった鹿児島県からも2種類が加わり、全都道府県でマンホールカードが発行されることに。また、コレクターからの熱い希望にお応えし、第6弾は全種が土日配布します。

現在発行されているマンホールカードは、293種(252自治体)。あなたは何種類集まりましたか?第7弾の発行が待ち遠しいですね。



イベント

平成29年度GJリンク全国ワークショップ開催

～G&U技術研究センター見学会～

このたびGJリンクでは、G&U技術研究センターにて平成29年度全国ワークショップを開催します。

昨今数々のメディアで話題となっているマンホールの蓋は、「路上の文化物」の一面を持ちながら、下水道事業に無くてはならない存在です。そこで、今回の全国ワークショップでは、高度な専門知識と技術力を基盤にマンホールの研究開発を行っているG&U技術研究センターの施設見学を通じて、マンホール蓋の安全・安心を守る最新技術を学び、機能という切り口から下水道のことを市民の方々に知ってもらう方法を一緒に考えます。

日時:2018年1月17日(水)13:00～16:30
場所:G&U技術研究センター



vol.11

下水道企画課で法規担当をしております吉見です。私は事務系で、6月に航空局より異動してきました。メッセージを書く機会をいただき、GJに少しでも仲間入りさせていただけた気がして嬉しいです。

こちらに来てからマンホールカードの存在を知り、色々な市町村に足を運んでカードを集めるようになりました。現在の所持枚数は14枚です。中部地方では、名古屋市、静岡市、浜松市のカードを持っています。3市ともとても素敵な場所でした。カードではその市町村の名物なども知ることができ、興味深いですね!マンホールの実物を探して写真を撮るのも楽しいです。

最後になりますが、下水道法令について日々勉強を続けていきますので、何かご不明な点などございましたらお気軽にご連絡いただくと幸いです。
(下水道企画課 吉見)



浜松市から国土交通省に研修員として出向中の下水道企画課・八幡です。

私は現在入庁3年目、下水道歴3年であり、まだまだ下水道については分からないことばかりで毎日が勉強です。

浜松にいたころは、写真の様にウンディー探検隊として一般の方に下水道の大切さを伝えるワークショップにも参加していました。写真は、浜松市にJICA海外研修生が来た時に英語バージョンで披露した時の様子です。(私は3号です!)

現在、循環のみ下水道賞や下水道場、広報関係の業務を担当させていただいています。若い世代ほど下水道に関する認知度が低い傾向にある中、ウンディー探検隊のようなワークショップや若手職員が集まる下水道場などで下水道界を盛り上げていきたいです。いつかGJの皆さんとコラボした企画で一緒に下水道界を盛り上げていきたいですね。(下水道企画課 八幡)



GJ Column

vol.12

GJ Columnでは
毎号皆さんに役立つちょっとした小ネタを紹介していきます。
時間のある時に読んでみてください。
皆さんの生活に下水道が少しだけ近づいた気分になるかもしれません。

全国で当地マンホール
よろずマンホール



vol.12

多治見市(岐阜県)のマンホール

多治見市は奈良時代から窯業の町として栄え、国内シェア50%を超える美濃焼の産地です。
そんな多治見市のマンホールは、美濃焼の徳利と杯と、市の花桔梗、そして市の中央を東西に流れる土岐川がデザインされています。
市内にはカラーマンホールも設置されているようですが、残念ながら発見できず。ネットで調べたら背景が赤く鮮やかなカラーマンホールでした。日本最高気温の町として有名だから、「暑い」を連想させる赤なのでしょうか。



下水道に優しい生活 vol.12

落ち葉が道路冠水を招く？

全国各地の紅葉のピークも過ぎ、道路を舞う落ち葉に冬の訪れを感じます。この時期に大変なのが、落ち葉の掃除。集めた落ち葉、排水溝にそのまま捨ててしまいませんか？

道路脇にある雨水ますや排水溝(側溝)は、道路に降った雨を集めて下水道管に流す役割を担っています。ここに落ち葉が入ってしまうと、つまりの原因に。落ち葉が原因で雨水がスムーズに流れなくなってしまう、雨の日に道路上に雨水があふれる要因となってしまうのです。

落ち葉が下水道に流れて行かないように、日頃から排水溝(側溝)のまわりをきれいに掃除しておきましょう。



下水道女子がおすすめする

今月の一冊



マンホールの博物誌

G&U技術研究センター(編集)

地上と地下を結ぶマンホールの蓋。道路には、下水道のみならず、上水道、ガス、通信、電気などの様々なライフラインが布設されており、これらのライフラインごとにいろいろなマンホールの蓋があります。本書は、マンホールの蓋における過去、現在、そしてこれからについて、歴史、文化、技術の3つの視点から、豊富なイラストや写真を用いてわかりやすく解説しています。

マンホールについて学びたいと思ったらこの1冊!学術書としても読み物として楽しめるコンテンツが充実しています(Y.Y)。

ダイヤモンド社(2005/8/5)



見つけちゃった!
下水道あんなニュース
こんなニュース vol.11

下水道施設が 観光名所になっちゃった!

圧倒的なリーダビリティと鮮やかすぎる伏線回収で、2008年の本屋大賞や山本周五郎賞を受賞するなど各方面から絶賛された伊坂幸太郎さんの傑作ミステリー「ゴールデンスランバー」。仙台を舞台にある日突然見えない巨大な力によって首相暗殺の濡れ衣を着せられ追い詰められていく1人の男が、かつての仲間たちをはじめ彼の無実を信じる人々の支えだけを頼りに懸命の逃亡

を繰り返す姿をスリリングかつ感動的に描き出す本作品は、2010年に映画化され人気を博しました。

今をときめく人気俳優、堺雅人さんが出演した本作品。撮影は全て仙台で行われましたが、舞台の1つである下水道のシーンは、実際に使用されている下水道施設を利用して行われました。なんと!その施設が現在一般公開されていることはご存知でしたか?

「TOHOKU360」にて実際の体験記が掲載されています。主人公:青柳(堺雅人さん)の逃走シーンを思い出しながら、施設見学をしてみたいですね。



螺旋階段から見た下水道の入口 (渡邊真子撮影/TOHOKU360)



馬蹄形の横断断面の下水道の彼方には外の光が見える (渡邊真子撮影/TOHOKU360)

映画「ゴールデンスランバー」舞台の下水道施設が、仙台の新名所に(360ネットワークニュース) <http://tohoku360.com/golden-slumber/>
(文・写真:渡邊真子/TOHOKU360)

GJのつぶやき

日常の業務の中で、大変だったことや嬉しかったこと、提案したいことなどをつぶやき形式で紹介します。
第13号は、中部GJからのつぶやきです。

マンホールカード集めたい！！(H.N)

GJの存在を男性職員や一般の人に
もっと知ってもらいたいよー(あいちGJ)

GJリンクのワークショップに参加すると、
交流が生まれます！(チョコパイ)

ワークショップに参加して

本市には下水分野には女性管理職がいませんが、
GJで会えてカッコイイと思いました。(M.M)

女性だけのグループワークは初めてでしたが、
楽しく参加させて頂きました。

色々な自治体の意見・状況を聞けて楽しかったよ♪

他の市の広報方法を知って、モチベーションが上がりました。

次号 予告

次号は中国・四国特集です！ (2月発刊)

編集後記

今回の中部特集では、各自治体の作業服を取り上げました。自治体によって特色のある作業服は、まさに仕事のときの特別な勝負服。GJたちのカッコいい部分を引き出したい！という思いから作りました。

また、カッコいい中にも光るGJたちの女子力を紹介した「下水道女子力3カ条」は、GJの声を基にまとめた、実は編集担当の私たちが心がけたい「理想」でもあります。GJには身だしなみに気を遣うタイプばかりではなく、どちらかというと、少々の化粧の崩れなんて気にしない、サバサバしたタイプの方も多いと思います。私たちも後者のタイプです(笑)。「下水道女子力」を大切にしながら、理想のデキルGJを目指したいと思います。

最後に、本来業務が忙しいにも関わらず、多くの方々のお借りして形にすることができました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。
(愛知県 丹羽・岩田、名古屋市 坂野)



GJ Journal Vol.13 中部特集

平成29年12月発行

発行：下水道広報プラットフォーム(GKP)

編集：中部特集編集委員

坂野 由佳(名古屋市上下水道局広報サービス課)

丹羽 郁江(愛知県建設部下水道課)

岩田 悠里(愛知県建設部下水道課)

下水道広報プラットフォーム(GKP)事務局

(公社)日本下水道協会広報課

デザイン：株式会社紙藤原

※「私の下水道」、「地域別特集」および「編集委員」に記載されている所属は平成29年11月末時点の所属です。

下水道は生活を支えるインフラであり、多様な利用者の視点に立った事業運営のためにも下水道業界での女性のますますの活躍が欠かせません。しかし女性職員の少ない職場も多く、気軽に話せる同僚がいない、ロールモデルとなる先輩女性が少ない等の悩みをもつことも多いようです。

そこで下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として「下水道分野で働く女性の会(愛称：GJリンク)」が設置され、国土交通省下水道部職員も本会の設置趣旨を踏まえアドバイザーとして参画しています。単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取り組みも始まっています。

GJリンク事務局

日本下水道協会内

GKP事務局(広報課)内

TEL:03-6206-0205

URL: <http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>



GJ Link

GJML会員は、随時募集中！
詳しくは、GJリンクHPまで

<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>

GJリンク

検索